

令和5年10月1日発行

笑顔の風吹く 淳風とよなか

夢日記

淳風会の『淳』とは、「情けに篤く、素直で、飾り気のない」ということです。

長い人生を歩んでこられたあなたの、豊かな心を大切に、清々しい生活環境を提供し、家族と暮らすのと変わらないありのままの自分でいていただく。

それが、私たち「淳風とよなか」の願いです。

2023年秋 第85号

もくじ

- 1P 淳風とよなか夢日記表紙
淳風とよなか秋のふれあい祭りが帰ってきます!
- 2P 理事長コラム
- 3P 淳風とよなかの”敬老会”!!
- 4P 特養(流しそうめん・花火・盆踊り・ケーキバイキング)
苦情
- 5P 地域(納涼会・花火会)
家族後援会
- 6P デイサービス
(夏祭り・実演昼食・おやつ)
小多機ふたば
(七夕・ミニ夏祭り)
- 7P 庄内西ドリームキッズのご紹介・地域貢献委員会
- 8P 事業紹介・職員募集・編集後記

“淳風とよなか 秋のふれあい祭り”が、 帰ってきます!

3年ぶりの開催となります。新型コロナウイルスにより中止しておりましたが、皆様のご要望に応じて開催いたします。ご入居者様、ご利用者様、ご家族様と地域の皆様との交流再開のきっかけとなるように、スタッフ一丸となって準備しております!是非皆様、ご来場ください。

秋のふれあい祭り実行委員会

淳風とよなか
秋のふれあい祭り

令和5年10月22日(日)

開催時間 10:30~14:30 雨天決行

場所 淳風とよなか

チケット料 受付でチケットの購入をお願いします。(1セット300円)
※一部、現金販売での商品あり

楽しいイベントがいっぱい!

ハフォーダンス ステージ

おいしい販売

パネルシアター

ツムネ早飲み大会

ゲーム

特別養護老人ホーム淳風とよなか

〒561-0825 豊中市二葉町2-4-5
☎06-6335-0785

※アレルギーマークに対する対応はしていません。
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。
※ボランティアさん募集中!当日お手伝いいただける方のご連絡をお待ちしております。(担当:八坂、平松)



社会福祉法人 淳風会

特別養護老人ホーム 淳風とよなか

〒561-0825 豊中市二葉町2-4-5
TEL 06-6335-0785
FAX 06-6335-0786
H P <https://junpu-kai.or.jp>

淳風会ホームページ
あります!

URL: <https://junpu-kai.or.jp>

社会福祉法人 淳風会 で検索



フェイスブック
facebook
やっています。



インスタグラム
やっています。



「清明(澄明)の境地」

社会福祉法人 淳風会 理事長 西村 良廣

昔から世に知られた歌であるが「かきよせて結べば柴のいおり(庵)にて とくればもとの野原なりけり」愚管抄を記した慈円の歌である。僕は観ていないが「鎌倉殿の13人」にも山寺宏一演じる慈円が出てくるらしい。平安末期から鎌倉初期にかけて実在した僧で「小倉百人一首」にも名を残しており天台座主に4度も就いたという高僧と伝わる。天台座主(てんだいざす)とは天台宗の総本山比叡山延暦寺の貫主(かんしゅ)であり、慈円は比叡山が高い権威と力を保持した最後の座主と言われている。歌人としては新古今和歌集に91首の歌が選ばれている。ところでこの和歌を僕が勝手に解釈すれば「ひとは柴や木片を集めて家を建てる(=暮らしを営む)けれど、やがて時は移ろい、確かに在ったと思われたすべては自然に還っていく」。しかし、単に世(人生)の無常を唄っているのではなく、物心ともに執着を捨てたら楽になるよ、と言っている気がする。もちろんこれが至難の技であることは誰もが知っているが、徳川家康辞世の句は2首あると伝わるが有名なほうの一首「嬉しやと ふたたび覚めてひと眠り 浮世の夢は暁のそら」。言うまでもなく暁(あかつき)とは夜明け前の朱色に染まる美しい空をさす。ちなみにTVドラマ「どうする家康」のメインテーマソングは「暁の空」らしいが、これも観ていないので仄間(そくぶん)である。しかしどう考えてもこのテーマは家康の辞世の句から引用したに違いない。他の一首「さきに行く あとに残るも同じこと 連れてゆけぬをわかれとぞ思う」。苦楽を共にした家臣に向かって「殉死(じゅんし)などするなよ」と伝えようとしているふうを感じるが、数多の忠臣への感謝とともに、あとは頼むぞと言っているようにも受け

取れる。「暁の空」は「あっという間の夢のような人生だったが、運にも恵まれて旭日が上るような夜明け前の美しい空を見ている心地がする生涯であった」と詠んでいるのか。巷(ちまた)の人間には計り知れぬほどの宿命と偶然が折り重なって、命を的に数知れずの挑戦を生き抜いた家康の人生。最後には暁の空を夢見て旅立っていくことができたのかも知れない。ところで、人生には3つの坂があると言ったのは歴史家の磯田道史だ。曰く「上り坂・下り坂そしてマサカの3つである」と。なんだか思い当たる節があると納得する方も多いのでは。解剖学者で「バカの壁」など数多くのベストセラーを上梓、テレビでもユニークな生き方を発信している養老孟司曰く、人生は「努力・辛抱・根性」。サラリとした感じの雰囲気をもった先生だが、実際には東大医学部において熱い血潮がふつふつとたぎるような研究生活に半生をささげ、年齢とともに穏やかな雰囲気を身にまとったのかと勝手に推察。自分自身が人生の終末に近づきつつあると感じるとき、先人の歌や言葉に垣間見える想いを受け止めつつ、清明の境地に至る道はないものか、と多くのヒトは考えるのではないか。幕の引き方はコントロールできないが、幕が下りるまでの時間をどう過ごすのか、これは自分で決めることが出来そうだ。ただし思い通りの過ごし方ができるかどうかは体調もふくめた自分次第であり、家族をはじめとする身の周り次第であるが、加えて運にも左右されるかも知れない。いずれにしても生き物は最期の時に向かって生きている。身勝手な行動を繰り返し、ヒトに迷惑をかけて生きてきた自分は、最期に「清明の境地」など望むべくもないことは知っているが。

令和5年度 淳風とよなかの敬老会!

特別養護老人ホーム淳風とよなか

9月17日、敬老会を開催しました。お昼は豪華なお弁当を召し上がって頂き、皆様の健康とご長寿を祝って「乾杯!」。

午後から行われた式典では、長寿のお祝いの方の表彰と、スタッフによる“歌って踊ってズッコケて”の楽しい催しもあり大変盛り上がりしました。これからは皆様のより良い日々と、健康、ご多幸をお祈りし来年も楽しい敬老会を迎えられます様、スタッフ一同努めて参ります。本当におめでとうございました。

介護スタッフ 河邊 亮



地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか

9月18日、敬老会を開催しました。お昼はお刺身が入った豪華な松花堂弁当を楽しんで頂き、午後からは皆様夢日記に集まり式典を行いました。

今年の長寿のお祝いの方は6名でした。しかし、この日はご入居者様全員が主役です!! そんな皆さんをお祝いすべく、フリフリの可愛い衣装を着たメイドさん達が駆け付けダンスを披露! ご入居者様参加の「箱の中身はなんだろうゲーム」など、終始笑顔が絶えない時間を過ごして頂けたと思います。

介護スタッフ 藤原 絵利香



淳風とよなかデイサービスセンター

デイサービスご利用者様が元気にこの日を迎えられること、心からお祝い申し上げます。豪華な松花堂弁当を召しあがられ、感謝状や記念品・お花の贈呈と出し物・ゲームで楽しんで頂きました。

介護スタッフ 日下 瑛二



小規模多機能ホーム淳風ふたば

長寿のお祝いを執り行いました。例年は松花堂弁当ですが、「お肉が食べたい」というご利用者様の希望もあり、職員手作りのハンバーグ入りの洋食プレートを食べていただき、景品争奪ビンゴ大会を楽しんで頂きました。なかなかビンゴにならず、ヤキモキしたり、袋を触って「何やる…」とワクワクしながら景品を選ばれていました。

介護スタッフ 高石 千代美

感染対策を徹底し、皆様楽しんでいただける企画を開催しています。

敬老会を彩る、お花の寄贈を頂きました

以前、生花クラブで講師を担って頂いておりました、奈良秀子先生より今年も大変綺麗なお花の寄贈を頂戴しました。ご入居者の皆様、ご利用者様、来館いただく皆様が「少しでも笑顔で、お過ごしいただける楽しみのひとつにして頂けたら」と、心温まるお言葉も頂戴しました。先生のお気持ちに感謝し、心よりお礼申し上げます。

特別養護老人ホーム 淳風とよなか 辻崎 智幸
地域密着型特別養護老人ホーム 淳風とよなか 山本 智志



特別養護老人ホーム淳風とよなか

流しそうめん

介護スタッフ 小山 和也

毎年、夏恒例の流しそうめんを行いました。流れてくるそうめんを一生懸命に掬っているご入居者様を拝見していると、私たちスタッフも笑顔になり楽しかったです。ご入居者様には「美味しかった」「楽しかった」と言って頂ける事が出来ました。



手持ち花火 盆の踊り

介護スタッフ 沖田 祐

例年淀川花火の鑑賞をしておりましたが、今年度は初の手持ち花火を行いました。

皆様「久しぶりや!」「打ち上げとは違う綺麗さがあるね。」と大変楽しまれた様子でした。

盆踊りでは職員が踊っている姿に合わせ、皆様各々踊ったり、手拍子で音頭を取ったりとても盛り上がっていました。



ケーキバイキング

介護スタッフ 岡本 太介

夏の暑さが厳しい中、皆様に涼をお届けしようと「ケーキバイキング」を開催いたしました。普段はなかなか召し上がられない様々なケーキを目にして「あれも食べたい」「おいしいな」と、冷たいドリンクと一緒に笑顔で召し上がられていました。



「みなさまからのご意見」特養ご入居者・ご家族様より

「湿布薬を貼ってほしい」とスタッフへ頼んだところ「〇〇さんだけを見ているわけではないとのスタッフから返答があったと、ご利用者様からご家族様を通じて申し出がございました。

苦情相談検討委員会からの報告

この度は、ご利用者様・ご家族様共に不快なお気持ちにさせてしまい大変申し訳ありませんでした。

他のご利用者様の対応中であつた為、直ぐの対応が難しかった状況から、少しお待ち頂きたいという思いからこのような伝え方へと至ってしまいました。突き放すような意図はございませんでしたが、結果とし

でいただける企画を開催しています。

地域密着型特別養護老人ホーム淳風とよなか

和顔ユニット 納涼会

介護スタッフ 中島 大哉

アイスクリームを召し上がって頂きながら花火を観て涼しんで頂きました。花火は暗くなってからするものですが、ご利用者様の体調等を考慮し昼間に開催しました。そこで「明るい所で花火をして綺麗に見えるの?」との声が聞こえてきますが、写真ではわかり難いのですが、実は昼間でも綺麗に見えるのです!「綺麗なあ」と感嘆の声があがりました。花火よりもアイスクリームに夢中な方もおられました、皆さまとても楽しまれていました。



愛語ユニット 花火大会

介護スタッフ 笹元 真二

フロアとして初めて夜の花火大会を行いました。当日は昼から夕方にかけて大雨雷が鳴っていましたが、天気も持ち直し無事本館の中庭で開催する事が出来ました。

職員付き添いで一人一人手持ち花火を持って頂き「やっぱり夜の花火は綺麗やね」と仰られ、夏の夜風、音、花火の匂いを感じて頂き楽しんでおられました。

クライマックスでは、吹き出し花火を行い「ビックリしたわ」と少し驚いたご利用者様もおられましたが、「やっぱり花火は夜がええな」と大変喜んでおられました。



第27回 家族後援会総会

新型コロナウイルスが5類に移行となり、フロアでの家族面会も再開しましたが、感染者数が増えている事を懸念し、オンラインで開催しました。令和4年度報告及び、令和5年度新役員の選出等、新たな年度のスタートを切りました。また、施設相談員より、「淳風とよなかの施設案内」"新型コロナウイルス感染対策の為、施設内の環境をご周知頂けていないご家族様へ向けて"をテーマに、ライブ映像による施設案内を実施いたしました。少しずつではございますが、高齢者施設であってもできるかぎりの制限緩和を進めていきながら、再び多くの皆様が笑顔で交じりあえる施設になればと思っております。

家族後援会 事務局

令和5年度新役員について

会長	田中 千秋 様
副会長	奥村 幸一 様
幹事	新田 京子 様
幹事	緒方 利美 様
監査役	荒島 正和 様

以上が、令和5年度役員の皆様となります。宜しく願い致します。



で不安なお気持ちを抱かせてしまいました。

今後はこのようなことがないように、施設全体でより一層、丁寧な言葉使いが出来るように取り組んでまいります。

淳風とよなかデイサービスセンター

夏祭り

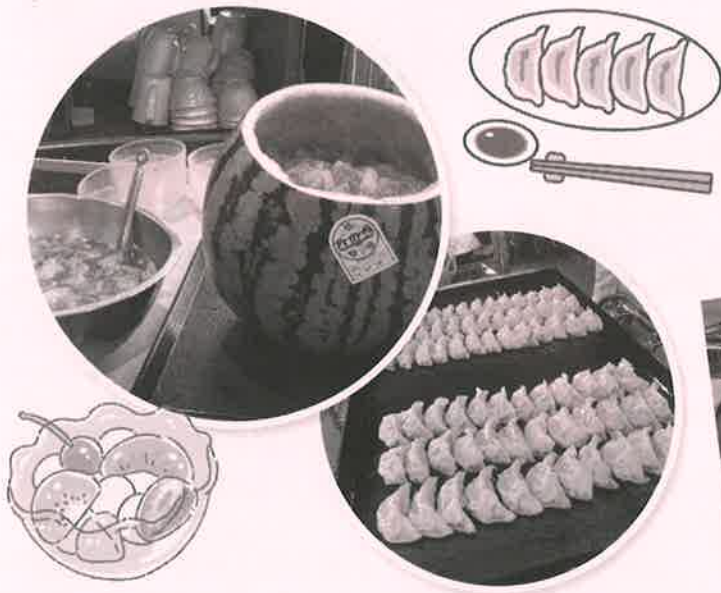
介護スタッフ 日下 瑛二

8月の行事で夏祭りを開催しました。初日は縁日でおなじみの射的を行い、2日目はスイカ割りとフルーツポンチをして召し上がって頂きました。季節を感じ笑顔いっぱいを楽しまれました。



実演昼食・おやつ

餃子・お好み焼き・アイスクリームなど皆様からのリクエストにお答えしながら実施しています。普段とは違う雰囲気「楽しみで仕方ない」「美味しい」と笑顔が溢れる企画となっています。



小規模多機能ホーム淳風ふたば

七夕

介護スタッフ 福原 伸子

短冊に願い事書いて頂き笹に飾りました。食事は音楽を聴きながらカフェに行った気分を感じてもらい「美味しかった、おなか一杯」と笑顔で喜んで下さいました。

ミニ夏祭り

介護スタッフ 岡田 和也

8月、ミニ夏祭りを開催しました。屋台の雰囲気を感しながら「こんな久しぶりに食べたわ～美味しい！」と喜ばれていました。かき氷も召し上がって頂き「私、4回もおかわりした」と笑顔の絶えない1日でした。



庄内西ドリームキッズのご紹介

ご飯にしましょう! Bento

管理栄養士 野口 圭美

月1回、セブンイレブン曾根東町店様にご協力いただき、子育て世代向けにお弁当を100円で販売しています。この取り組みを始めて2年2カ月。弁当を取りに来てくれる子供達がどんどん大きくなっていくのを見るのが楽しみでもあり、今後も続けていきたい企画です。



ご飯にしましょう! Cafe

7月のテーマは「流しそうめんをみんなで組み立てよう!」です。流しそうめんが上手く流れる様に子供たちと一緒にレーンを組み立てます。カーブも取り入れた中々の力作が完成です。出来上がったレーンでお腹いっぱいになるまでそうめんを楽しんでいました。

8月のテーマは、大阪北部ヤクルト販売株式会社様のご協力による「おなか元気教室」の講座です。食べる事の大切さを学んだ子供たちの前にヤクルトマン登場! 大人気のヤクルトマンと遊んだ後は、お待ちかねのお昼ご飯。カレーライス、スパゲティーサラダ、フルーツヨーグルトの提供で、カレーは子供たちが好きなトッピングが選べるようにしました。トッピングの種類はロースカツ・海老フライ・おくら・パプリカなど、沢山ありましたが、意外に人気だったのが納豆でした。

9月のテーマは「敬老イベント」です。ご家庭へも持ち帰る事が出来るフォトフレームづくりと、ご入居者様にお祝いのプレゼントとして、巨大フォトフレーム作成をしました。対面でのプレゼントは出来ませんでしたが、来年のイベントは対面で出来る事を願っています。お昼ご飯は敬老お祝いランチを用意しました。

毎回、多くのボランティア様にご協力いただき、ありがたく感じています。地域の方にもっと気軽に足を運んでもらえるような活動を模索しながら、またニーズに答えられるようにこの活動を継続して行きたいと思っております。



淳風とよなか“ふれあい市”

淳風とよなかの中庭と食堂を活用し「ふれあい市」を開催しております。

今回はセブンイレブン曾根東町店さんが地域のイベント開催がありお休み。給食会社デリケアさんのみ参加いただきました。野菜や果物を安く購入して頂くことができ、ご入居者様も果物などを購入され、終盤にはいつも品切れ続出になるほど大好評です。毎月第4金曜日の午後2時半から開催していますので、皆様のご参加も心よりお待ちしております。



地域教室を開催しました!

『にんちしょうってな〜に?? “認知症キッズサポーター養成講座”』地域教室では今回初めての子供向けに認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症のお年寄りが地域で困っている時に、声をかけたり、助けてあげたりする「キッズサポーター」になる為、楽しいワークショップで優しい地域作りを皆で考えました。講座終了後には車椅子の正しい乗り方を学ぶため“車椅子アスレチック”にチャレンジです。でこぼこ道や坂道を実際に押しながらゴールを目指しました。最後に参加して頂いた方はオレンジリングとサポーターカードをゲットし大満足の地域教室となりました。

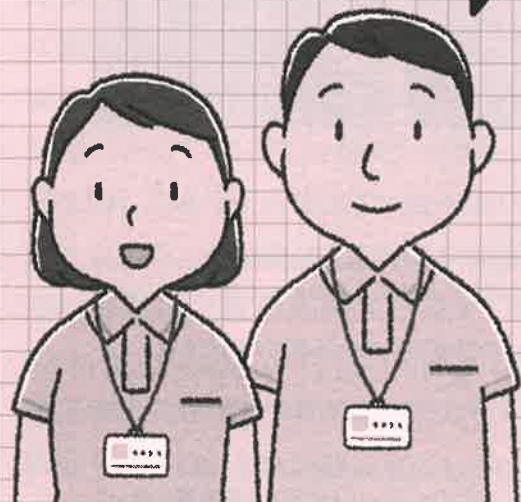
地域貢献委員会 平松 龍太



多くの事業を行っています。あなたに合った仕事が見つかります！

正職員・パート職員の方 募集

是非、淳風とよなかへ
お声掛けください。



小規模多機能ホーム	介護スタッフ(パート職員)
訪問介護サービス	登録ヘルパー(パート職員)
特別養護老人ホーム	介護スタッフ(パート職員) 介護支援専門員(正職員・パート職員)
デイサービスセンター	介護スタッフ(パート職員)
福祉用具貸与・販売	営業職(正職員)

- 未経験だけど、志のある方
- 年齢を気にせず活躍したい方
- 週に1日、または短時間ならとお考えの方
- 子供さんが小さく、働ける時間が短い事で迷われている方

電話番号

06-6335-0785

担当：山本・辻崎・岡田

淳風会採用ホームページ

ホームページにて、募集要項を掲載しております。

社会福祉法人 淳風会

検索

QRコードで携帯・
スマホからも
簡単アクセス!



社会福祉法人 淳風会 淳風とよなか

〒561-0825 大阪府豊中市二葉町2-4-5 (代表) TEL 06-6335-0785

- 特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- 小規模多機能ホーム 淳風ふたば
- 居宅介護支援事業所 淳風とよなか
- 淳風とよなか ショートステイ
- 島江シルバーハウジング(受託)
- 訪問介護サービス 淳風とよなか
- 淳風とよなか デイサービスセンター
- 地域密着型特別養護老人ホーム 淳風とよなか
- 庄内地域包括支援センター(受託)
- 福祉用具貸与・販売 淳風きたじょう
- ユニット型 淳風とよなかショートステイ
- 庄内地域包括支援センター幸町分室(受託)

【法人内事業】

● 高齢者支援事業部

- ・ 特別養護老人ホーム(2施設)
- ・ 診療所(2事業所)
- ・ 地域密着型特別養護老人ホーム(1施設)
- ・ 小規模多機能ホーム(1事業所)
- ・ 軽費老人ホーム(2施設)
- ・ 福祉用具貸与・販売(1事業所)
- ・ 通所介護(4事業所)
- ・ 地域包括支援センター(受託)(2事業所)
- ・ 短期入所生活介護(3事業所)
- ・ 地域総合相談窓口(受託)(2事業所)
- ・ 訪問介護(4事業所)
- ・ シルバーハウジング(受託)(1事業所)
- ・ 居宅介護支援(4事業所)

● 子育て支援事業部

- ・ 認定こども園(1園)
- ・ 病児・病後児保育事業(1事業所)
- ・ 認定こども園分園(1園)
- ・ 地域子育て支援拠点事業(1事業所)
- ・ 保育園(3園)
- ・ 大阪市留守家庭児童対策事業(2事業所)
- ・ 保育園分園(1園)
- ・ 吹田市放課後児童健全育成事業(1事業所)

編集後記

この異常気象の中、皆様いかがお過ごしでしょうか。体調を崩されることなく、秋を迎えられそうですか。

この夏、少し子どもという時間がありました。クラブの試合に出してもらえると、試合観戦です。結果は揮う事ができませんでした。と、綺麗な話とは裏腹に「ストレス」が溜まる時間でした。「こうしたら、ああしたら」と、文句しか出ません。本人は一生懸命プレーしているのですが、観ている側は…。引退し、時間が経つと共に気づく多くの事柄。それを伝えても伝わらない年頃ですね。私も当時は伝わらなかったひとりですが…。子供は、次の試合に出場させてもらえるように頑張っているようです。

自身にも置き換え、改めて考える季節となりました。

秋から冬へと季節が変わる時期となります。コロナウイルス、インフルエンザとより流行期となって参ります。皆様お体にご自愛いただき、無理なくお過ごしください。

新聞部担当 井上 圭祐